



令和9年度(令和8年度実施)

埼玉県公立学校 教員採用案内



出願期間 令和8年4月3日(金)
10時00分から

令和8年5月8日(金)
17時00分まで

出願方法 インターネット

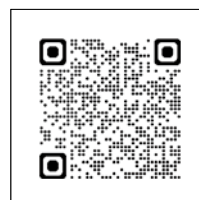
第1次試験 令和8年7月5日(日)

未来を創る、こどもたち。
未来を育てる、わたしたち。
～未来への責任～

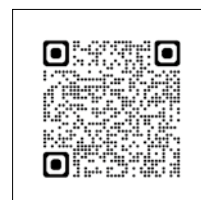
「大学3年生等チャレンジ選考」同日実施



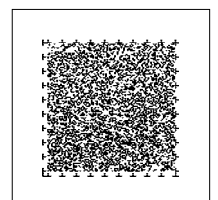
埼玉県
教育委員会



ホームページ



X



Uni-Voice

埼玉県の教員になり たくさんのこどもたち たくさんの仲間たちと出会う

埼玉県は学校数・児童生徒数ともに全国有数の規模です。
たくさんの仲間たちと共に、
たくさんのこどもたちの成長に携わることができます。

児童生徒数 約52万人
本務教員数 約4万人

学校数・児童生徒数・本務教員数

区分	学校数(校)	児童生徒数(人)	本務教員数(人)
小学校	676	273,381	18,020
中学校	349	138,400	9,955
義務教育学校	4	1,029	118
高等学校	137	101,995	7,657
特別支援学校	53	9,035	4,657
合計	1,219	523,840	40,407

(令和7年5月1日現在「令和7年度埼玉県学校便覧」より)

埼玉県教育委員会教育長からのメッセージ

教員は、こどもたちの無限の可能性を引き出し、共に未来を創造することのできる、やりがいに満ちた素晴らしい職業です。こどもたちと過ごす毎日にはたくさんの発見と喜びにあふれており、そこから得られる感動と充実感は何ものにも代えがたいものです。

埼玉県では、教員一人一人が真摯に教育活動に向き合い、温かいつながりの中で成長できる環境を整えています。「豊かな学びで未来を拓く」という理念のもと、教員が一丸となって、すべてのこどもたちがたくましく未来を切り拓いていける力の育成に取り組んでいます。

暮らしやすく働きやすい埼玉県で、かけがえのないこどもたちの未来のために、あなたの力を発揮してみませんか。

笑顔あふれるこどもたち、熱意ある仲間たちが、あなたを待っています。



埼玉県教育委員会教育長
日吉 亨



令和9年度採用見込数

小学校等教員
650名
 中学校等教員
520名
 高等学校等教員
250名
 特別支援学校教員
200名
 養護教員
35名
 栄養教員
5名

過去の合格者数

	令和8年度採用		令和7年度採用		令和6年度採用	
志願区分	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数
小学校等教員	1,205	773	1,282	758	1,399	719
中学校等教員	1,616	501	1,544	453	1,647	453
高等学校等教員	1,078	251	1,125	302	1,247	307
特別支援学校教員	293	203	287	202	357	202
養護教員	309	45	306	35	328	45
栄養教員	64	6	62	5	80	10
教科別合格者数						

埼玉県教育委員会が求める教師像

- 健康で、明るく、人間性豊かな教師
- 教育に対する情熱と使命感をもつ教師
- 幅広い教養と専門的な知識・技能を備えた教師

埼玉県で活躍する教員の声をご紹介します!

小学校教諭

川越市立 中央小学校



丸山 あすか 教諭
令和7年度採用



毎日が発見、個性いっぱいの子どもたちと成長

小学校教員の魅力

こどもの成長を間近で見て感じとることができるのが大きな魅力です。こどもが意欲的に取り組むようになる、周囲に感化されて頑張ろうとするなど、日々成長を実感できます。こどもが心を開き日常的な話をしてくれるようになることも嬉しいです。毎日が充実していて、こどもたちの発見や考えを聞くのが楽しみです。

教員として大切にしていること

こどもたちと一緒に学ぶという視点を大切にしています。また、こどもの望ましい行動や態度は理由付けをしながら具体的に褒めるようにしています。授業づくりでは時間内にどれだけこどもたちが「できた」「学びになった」「楽しかった」と感じるができるかということや、体験する活動を取り入れることを重視しています。

職場のサポートについて

とても温かい環境の中で、様々な面で助けていただいています。学年の先生方は、模擬授業や指導案作成に対していつも助言をくださったり、普段の授業もよく見に来てくださったりします。先生方からの助言を活

かした授業を実践し、その評価をいただくことで、授業力の向上につなげることもできています。

教員になる前に不安に思っていたこと

学級経営や保護者対応が不安でした。学級経営は、最初に「これは大切」と決めたルールを、教員が一年を通してぶれずに実践することが大切であるとわかりました。来年以降、どの学年を担当しても、継続していきたいです。また、解決すべき問題を一人で抱え込まず、先生方と共有し、組織で対応することで保護者とも良い関係を築けています。

教員を目指す皆さんへ

教員は、こどもたちと過ごす中で、自分自身を大きく成長させることができる魅力ある仕事だと思います。こどもたちと共に学ぶ姿勢を忘れず、一生懸命コツコツ取り組むことが大事です。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。一緒に頑張りましょう。



勤務校について

小江戸川越の中心部に位置し、地域の皆様に愛される歴史と伝統のある学校です。明るく元気なこどもたちは、自分たちの学校を思いやりあふれる素敵な学校にしようと頑張っています。

職員間のチームワークやサポートの様子について

働きやすい職場づくりを全職員で行い、「ありがとう」「お互いさま」の心あふれる温かい職場「チーム中央小」です。職員室ではこどものことや授業のことなど、いつでも相談できます。

教員を目指す皆さんへ

教員はこどもたちの可能性を開花させ成長に携わる、創造的で魅力的な仕事です。日々、こどもたちの「できた!」「わかった!」という輝く笑顔にやりがいを感じます。未来を創るこどもたちのために、一緒に頑張っていきましょう。



福島 みどり 校長

中学校教諭

鴻巣市立 川里中学校



小川 智也 教諭
令和7年度採用
(英語)



大切な成長の時期に寄り添う

中学校教員の魅力

中学校は思春期や家庭環境の多様性など、生徒への指導が難しいこともあります。成長の一番大切な時期に近くで関わることが魅力だと思います。生徒たちがこどもから大人へ変わる瞬間に立ち会えることにやりがいを感じます。

教員として大切にしていること

生徒一人一人が将来、自分自身で考え、主体的に行動できる人間に成長できるように、日々の教育活動に丁寧に取り組んでいます。優しい人になってほしいという思いを大切に生徒と関わっています。また、楽しいと思える授業、生徒が積極的に英語を使ってコミュニケーションを取ることができる授業を常に意識しています。

教員になって苦労したこと

生徒指導、教育相談です。研修や先輩のアドバイスなどから対応の仕方を学んでいきました。指導や注意の仕方について練習したこともありました。生徒指

導や教育相談は学年や学校で組織的に対応しているため、一人だけの負担とすることは少ないです。

印象に残っていること

生徒や保護者から感謝された経験です。多様な悩みを抱える生徒たちに親身に寄り添い、相談に乗ることで、生徒たちが前向きに学校生活を送れるようになりました。生徒たちから感謝の言葉をもらい、とても励みになりました。

教員を目指す皆さんへ

これからの埼玉県、日本、そして世界を創ることも私たちを育てていくことができるのが教員の仕事の醍醐味であると思っています。人にはそれぞれ良さがあり、その良さをお互いの関わり合いの中で伸ばしていけるのが、学校という場所だと思います。皆さんの良さを、将来につなげていきましょう。



勤務校について

周囲を田んぼと花卉栽培のビニールハウスに囲まれたのどかな環境にある学校です。生徒たちは明るく朗らかで、気持ちの優しいこどもたちです。

職員間のチームワークやサポートの様子について

各学年2クラスのため、教員は複数学年で授業を行っており、自然と縦横の連携が取れ、様々な視点からの意見交換ができる環境があります。

教員を目指す皆さんへ

こどもたちの成長する姿を間近で見ることができ、自分も人間的に成長させてもらえる素晴らしい仕事です。大変なこともあります。成人式など後々の再会で、当時の関わりが生徒の人生に影響を与えたことを知る瞬間は教師冥利に尽きます。一緒に日本の未来を託す人財の原石を磨いて欲しいと思います。



二瓶 亮 校長

埼玉県で活躍する教員の声を紹介します!

高等学校教諭

埼玉県立 羽生第一高等学校



佐藤 弘汰朗 教諭
令和7年度採用
(理科)



想いを形に、生徒と一緒に心動かす

教員を目指した理由

高校生の時に会った化学の先生に憧れたことがきっかけです。楽しく工夫に満ちた授業や、安全と探究心のバランスを大切にする姿勢に感銘を受け、その先生のような理科教育者を目指しています。

高等学校教員の魅力

高校生は多くの生徒が自分の夢に大きく近づく進路選択をします。その大きな選択の背中を押すこと、そしてその先の人生で羽ばたけるための基盤を育成することは大きなやりがいです。高校で学んだこと、培った価値観は生徒の人生に影響を与えると思うので、教員の仕事には責任があり、同時に深い魅力があると感じています。

指導している教科の魅力について

理科は、生徒の「なぜ?」「どうなるのだろう?」という探究心を最大限に引き出せる教科です。身近な現象から生じる疑問を納得に繋げることで謎が解ける喜び、面白さを体感できます。生徒が最も主体的に学ぶことができる教科だと思うので、生徒の話す時間や考える時間、作業する時間になるべく

多くなる授業づくりを心がけています。

教員になって感じたこと

生徒の反応や心の動きを追いかけて、自分も一緒に心を動かしたりする瞬間がとても楽しいです。大変なこともあります。生徒が楽しそうにしている様子や嬉しそうにしている姿を見ると、生徒たちのために何かしたいという気持ちになります。教員として、常に生徒のことを思い、生徒の視点に立って考えることを大切にしています。

教員を目指す皆さんへ

教員は「こんな授業がしたい」「こんなふうに生徒と関わりたい」という想いを実現できる自由度と可能性があります。未来あるこどもたちに「こんなことを教えたい」「こうなってほしい」というビジョンを少しでも持っているのであれば、ぜひ教員を目指してほしいと思います。理想や夢を思い描きながら進んでください。



勤務校について

創立 50 周年を迎えた共学の普通高校です。落ち着いた雰囲気の中で学習に適した環境が整っています。生徒のマナーや学校全体の良好な雰囲気が高く評価され、地域から厚い信頼を寄せられています。

職員間のチームワークやサポートの様子について

ベテランの教員と若手教員がそれぞれの得意分野を活かしながら円滑にコミュニケーションを取っており、一貫性のある指導を実現しています。

教員を目指す皆さんへ

教員の一番の魅力は、「こどもたちを教えることが好き」という気持ちを仕事として具現化できる点だと思います。皆さんの情熱と努力が、こどもたちの笑顔を作ります。是非、私たちと一緒に、こどもの成長を支えていきましょう。



仲山 嘉彦 校長

特別支援学校教諭

埼玉県立 毛呂山特別支援学校



松中 也実 教諭
令和7年度採用



児童生徒との深い関わりの中で

特別支援学校教員の魅力

一学級の人数が少ないため、一人一人の児童生徒と深い関わりを持つことができます。児童生徒は、皆が豊かな感情と意欲を持っています。一人一人に合った支援方法を教員がチームとなって考え、日々の学校生活や授業の中で実践し、それぞれの進路先へ送り出すことが、特別支援教育の大きな魅力だと思っています。

チームティーチングについて

児童生徒一人一人の目標に向かって、教員同士がコミュニケーションを密に取っています。他の学校の教員から、専門的な指導や助言をいただくこともあり、特別支援学校同士のつながりも大切であると考えています。

教員として大切にしていること

授業づくりでは、児童生徒が興味のある要素を取り入れるなどの工夫をしています。また、一人一人の理解度に応じて、既に分かっていることに加え、少し

難しい学習を加えるように意識しています。児童生徒と共に楽しむ気持ちを大切にしています。

教員になってよかったと思うこと

意思表示の少ない児童生徒が、自分から意思や要求を示してくれたことです。発語のない児童生徒がいるのですが、絵カードで見通しを持てるような支援を行ったところ、意欲を示してくれるようになり、楽しんで課題に取り組んでくれたことが印象に残っています。

教員を目指す皆さんへ

教員は大変そうだなと思う方も多いかもしれませんが、特に特別支援学校では、児童生徒との関わりが多く、成長を感じられた時や「ありがとう」と言われた時には、とてもやりがいを感じます。皆さんと一緒に働くことができたらとても嬉しいです。



勤務校について

多様な個性が輝く環境で、教職員も児童生徒も共に成長し、日々小さな奇跡を積み重ねられ、温かな絆が育つ学校です。

職員間のチームワークやサポートの様子について

経験豊富な先輩が自然に手を差し伸べ、若手もベテランも同じ指導・支援ができるよう、教職員全体が支え合っています。「ワンチーム」で児童生徒の成長を支え合う、アットホームな職場です。

教員を目指す皆さんへ

特別支援学校は、児童生徒の実態を深く把握し、適切に支援するという教育の最も大切な部分を日々実践でき、やりがいと自信を持って活躍できる場所です。今踏み出す一歩が、未来の教室を変えます。あなたの個性を花開かせ、共に成長する仲間が待っています。



堀口 利樹 校長

埼玉県で活躍する教員の声を紹介します！

養護教諭

笑顔、成長あふれる子どもたちを 心と体からサポート

養護教諭の魅力

養護教諭は心身の両面から一人一人の子どもと丁寧に向き合い、サポートできることが大きな魅力です。子どもの笑顔が見られたとき、処置や相談を通じて子どもが元気になる姿を見たとき、力になれたと感じるときにやりがいを感じます。

養護教諭として大切にしていること

一人一人の子どもとしっかり向き合って寄り添うということを大切にしています。また、信頼関係を構築することができるよう、言葉選びを意識しています。

採用前に不安に思っていたこと

一人で冷静に正しい救急処置ができるのか不安がありましたが、いくつもの処置をしていくうちに落ち着いて対応できるようになりました。経験を重ねるこ



越谷市立宮本小学校
金子 利奈 養護教諭
令和7年度採用

と、自分で勉強を続けること、コミュニケーションを取って分からないことは聞くことが大切だと思います。市内の養護教諭のコミュニティもとても助けになっています。

養護教諭を目指す皆さんへ

学校は子どもたちの笑顔・成長であふれていて、毎日元気をもらいながら働くことのできる場所です。うまくいかないこともあるかもしれませんが、どんな経験も子どもとの関わりの中で必ず活きてきます。自分を信じて頑張ってください。一緒に子どもたちの幸せのために働きましょう！



長瀬町立長瀬中学校
長谷川 莉帆 栄養教諭
令和7年度採用

栄養教諭

給食を通じて 子どもの未来を育てる

栄養教諭を目指した理由

食えることが好きで栄養士を志望し、特に成長段階の早い時期から栄養教育を行える栄養教諭という職に魅力を感じました。子どもの頃に形成される食習慣はその後の人生に大きな影響を与えるため、栄養教諭として生涯にわたる健全な食生活の基礎づくりに貢献したいと考えています。

栄養教諭の魅力

栄養教諭の魅力は、子どもたちの食への向き合い方の変化に立ち会えることです。声かけを通じて嫌いだと避けていた食材に「ちょっと食べてみようかな」と挑戦する姿や、実際に食べられるようになった喜びを見守ることができます。子どもから「おいしかった」という言葉を聞くことは何より嬉しいです。また、給食を通じて、成長期の子どもたちに食育ができることにやりが

いを感じます。

栄養教諭として大切にしていること

自分自身の心と体を大切にすること、子どもたちの育成を目指しています。食に関して前向きな印象を持てるような授業づくり、給食では家庭で食べる機会の少ない食材や旬の食材、魚など多様な食材を意識的に取り入れた献立づくりを心がけています。

栄養教諭を目指す皆さんへ

栄養教諭は、子どもたちの成長に直接関わるとてもやりがいのある仕事です。一緒に働ける日を楽しみにしています。



民間企業 からの転職

いつからでも遅くない 民間企業経験を活かして

D 教員に転職した理由

大学入学当初は教員志望でしたが、ものづくりへの興味もあったため、進路選択で悩み民間企業を選択しました。様々な経験を積む中で、新人教育を任されたことで、教育の魅力を改めて認識しました。教育実習の指導教員から「教員はやりたいという気持ちがあれば、いつでも目指せる仕事」とアドバイスを受けたことを思い出し、その後、非常勤講師を経験しました。改めて教育に携わりたいと思い、教員への転職を決意しました。

D 教員になってよかったと思うこと

生徒と毎日関わることで、その日その日の成長を直に感じることができます。昨日指導したことが翌日に実践されている、理解が深まっているといった、生徒の成長過程を目の当たりにできる点が、とても楽しみであり、やりがいとなっています。

D 教員を目指す皆さんへ

全く違う環境でうまくやっていけるのかと不安に思うこともありましたが、前職での経験や培ってきたスキルを活かして自分の個性を発揮できる、いつから始めても遅くないところも教員という仕事の魅力のひとつだと感じています。一緒に生徒のためにスキルや経験を力にできることを楽しみにしています！



埼玉県立
狭山緑陽高等学校
神田 早紀 教諭
令和7年度採用
(家庭)

セカンドキャリア特別選考

受験資格 以下の要件をすべて満たす方

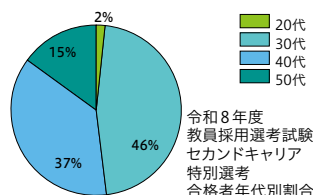
- ◆民間企業等における本採用(正規採用)職員としての勤務経験を、通算で5年以上有する方又は1つの民間企業等における本採用(正規採用)職員としての勤務経験を、平成31年4月1日から令和8年3月31日までの期間に継続して3年以上有する方
- ◆志願区分・教科(科目)等の普通免許状を所有している方又は令和11年3月31日までに志願区分・教科(科目)等の普通免許状を取得見込みの方

セカンドキャリア向け 教員採用説明会

令和8年
4月12日(日)
開催



様々な年代の方がチャレンジしています！



※詳細及びその他の要件については「令和9年度埼玉県公立学校教員採用選考試験要項」をご覧ください。

障害者 特別選考

児童生徒の笑顔を引き出す

D 教員を目指す皆さんへ

児童生徒一人一人にはたくさんの力が眠っています。教員という仕事は児童生徒が持っている力を「伸ばす」ことはもちろんですが、力を「引き出す」ことも仕事であると考えています。ぜひ私たちと一緒に児童生徒の個々の力を最大限引き出していきましょう。

障害者特別選考

受験資格 以下のいずれかに該当する方

- ◆身体障害者手帳の交付を受けている方
- ◆精神障害者保健福祉手帳(令和8年4月1日時点で有効期限内のもの)の交付を受けている方

- 点字や拡大文字、手話通訳等、障害の程度に応じた配慮を行います。
- 第1次試験を免除します。

※詳細については、教職員採用課採用試験担当までお問合せください。

安心して勤務できるようにするため、障害のある教職員の執務環境や勤務条件に配慮するとともに、業務遂行をサポートする支援員の配置を拡大しています。



埼玉県立
和光特別支援学校
堀 拓郎 教諭
令和7年度採用

D 教員を目指した理由

人の笑顔を引き出すことが好きで、「笑うことの素晴らしさ」を児童生徒に感じてほしいという思いから教員を志望しました。

D 教員として大切にしていること

継続して取り組むこと、チームワークを重視することを大切にしています。常に意識しているのは、児童生徒の笑顔を引き出すことです。個々の児童生徒に寄り添い、「この児童生徒にはどんな活動が良いか」を考えるよう心がけています。

D 周囲のサポート体制について

勤務にあたり、障害に対する不安がありましたが、職場全体のサポート体制により解決しています。周囲の先生方は悩んでいるときに気づいて声をかけてくださり、質問するときは快く一緒に考えてくださるのでとても心強く、働きやすいです。



埼玉県は先生方を全力でサポートします！

採用前

採用予定者が自信を持って子どもたちの前に立てるようになるための取組を実施しています。

教職員生活スタートサポート

採用前の不安や悩みを解消し、安心して勤務を始められるよう、先輩教職員の体験談や悩み相談等を実施します。

※対象は採用予定者のうち学校勤務経験がない方です。

彩の国学校現場体験事業

採用前に学校現場を体験し、採用後の円滑な勤務に繋げることを目的として実施します。

※対象は小・中・義務教育学校の採用予定者のうち大学4年生等で希望する方です。(栄養教諭を除く。)



採用後

教員として働き始めてからも「学び続ける教員」を支える研修制度が充実しています。

初任者研修

5年経験者研修

中堅教諭等資質向上研修

20年経験者研修

専門研修(採用2年目～)

年次経験者研修

採用年数に応じて受講する研修

キャリアステージに応じ、全ての教職員が専門職としての必要な知識及び技能を習得することを目的とする研修です。また、小中学校採用者は2年目・3年目にも研修があります。

- 各教科等
- 特別支援教育
- 教育の情報化
- 生涯学習
- 生徒指導・教育相談
- 管理職関係 など

専門研修

希望に応じて受講する研修

各教科等の指導力向上を目指し、基本事項から専門的事項までの幅広い知識及び技能の習得を目的とする研修です。

- 小学校理科指導力向上研修会
- 外国語活動・外国語指導者研修会
- 道徳教育推進者養成研修会
- 生徒指導・教育相談上級研修会
- 特別支援学校新担当教員研修会 など

特定研修

特定の職務等により受講する研修

学校や地域の教育活動の推進に必要な専門知識の習得や、技能の向上を図る研修です。

- 校長・教頭・主幹教諭等研修
- 管理職候補者研修 など

管理職研修

管理職が受講する研修

校長・教頭等が、管理職として必要な総合的なマネジメント能力を身に付け、リーダーシップを発揮するための資質の向上を図る研修です。

※その他、教育事務所及び市町村教育委員会が主催の研修もあります。



主體的・対話的で深い学びや指導と評価の一体化について、初任者研修で学び、授業で実践することができました。(小川教諭)



なんでも相談できる同期に出会えました。ぜひ積極的に様々な先生と知り合いになってください!(佐藤教諭)



埼玉県では、県立総合教育センターを中心に様々な教員研修を実施しています。キャリアステージに合わせた年次研修、教科等の指導力向上を目指す専門研修等、教員の資質・能力及び指導技術の向上に係るサポート体制が充実しています。(仲山校長)



働き方改革

「日本一働きやすい」「埼玉の先生になりたい」と言われる埼玉県を目指して

埼玉県教育委員会では、令和7年4月に「学校における働き方改革基本方針」を改定し、4つの視点に基づいた取組を進めています。

学校現場の働き方改革、教職員のウェルビーイングを高める取組を紹介します！

「多様なワークライフスタイル」 「未来の自分への投資時間の確保」

業前活動・日課表の見直し(小・中学校)



短縮日課、教科担任制などを取り入れて、教員の持ち授業時数の軽減を図り、授業準備や学級事務等を行う時間を確保しています。受け持つ学級には多くの教職員が関わっているので、一人で抱え込まずに相談できる体制が整っています。(福島校長)



会議のある日、委員会活動がある日は特別日課で行い、午後の時間を生み出すようにしています。(二瓶校長)



こどもの宿題やノートを勤務時間内に確認して、評価をこまめにつけるようにしています。(丸山教諭)

ノー残業デーの設定



定時退勤デーや定時退勤ウィークが定められていて、自分の趣味の時間に使ったり、早めに寝たり、リフレッシュできるので、とても良いです。(金子養護教諭)

「働きやすい」 「働きがいがある」職場環境の確立



栄養教諭は一人職ですが北部地区の栄養士が集まる研修で、他の市町村の先輩方に悩みを相談をしたり経験を聞かせていただいたりできるので、心強いです。(長谷川栄養教諭)



児童生徒の欠席連絡にICTを活用しています。教材準備や配布物の仕分け、環境整備など、会計年度任用職員が校務をサポートしてくれています。(福島校長)



各会議の効率化や各種対応のマニュアル化等により、教職員の時間外在校等時間は毎年減少。その結果、笑顔と創意工夫が学校全体に広がっています。(堀口校長)

4つの視点

- ①教職員の「負担軽減」と「業務量削減」の実現
- ②教職員の「ワーク・ライフ・バランス」の確立
- ③教職員の健康を意識した働き方の推進
- ④保護者や地域の理解と連携の促進

DX・TXを取り入れた 効果的・効率的な業務

ICTの活用



デジタル採点システムが役に立っています。アナログ(従来)の採点に比べ、採点に係る時間が3分の1くらいに縮減できていると実感しています。(佐藤教諭)



研修で実践的なICT活用について学びました。プリントや説明する際の文言、簡単なクイズの作成などにAIを活用しており、かなりの時間短縮になっていると感じます。(神田教諭)



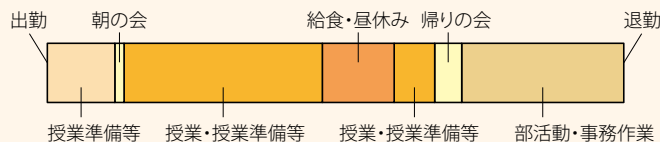
タブレット端末の導入により作業効率が上がりました。授業でも教職員用端末を活用しています。(堀教諭)



授業や研修にICTツールを活用して負担を軽減しています。(二瓶校長)

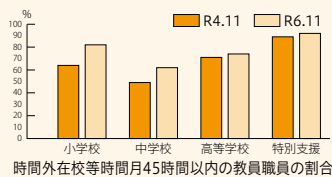


教員の一日 例



時間外在校等時間 の変化

時間外在校等時間月45時間以内の教育職員の割合は徐々に増加しています！



※小・中学校における働き方改革の具体的な内容は、市町村によって異なります。

※TXとは、「タスクトランスフォーメーション」の略称で、デジタルを前提として人と機械が行うタスク、仕事を振り分けること。



県立学校における
働き方改革



市町村立学校における
働き方改革

暮らしやすい、働きやすい埼玉県

首都に隣接する埼玉県は、充実した交通網と活発な経済活動に加え、災害が少なく豊かな自然環境にも恵まれ、暮らしやすく、働きやすい環境が整っています。

埼玉県について

面積

3,797.75km²

令和7年10月1日現在 国土地理院調べ

人口

7,320,901人

令和8年1月1日現在

市町村数

63(40市、22町、1村)

埼玉県へのアクセス

首都圏という立地に充実の交通網

・6つの高速道路 ・24の鉄道路線

都心へのアクセスが良い
多方面へ行きやすい立地



「日本の縮図」埼玉県

県北ゾーン

- ・潤いのある豊かな自然環境
- ・歴史・伝統などの特徴的な地域資源
- ・歴史上の偉人のゆかりの地

渋沢栄一(深谷市)、荻野吟子(熊谷市)など

熊谷市、本庄市、深谷市、美里町、神川町、上里町、寄居町、秩父市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町

主なスポット

- ・三峯神社
- ・長瀬渓谷(岩畳)
- ・羊山公園(芝桜)
- ・妻沼聖天山
- ・埼玉県立川の博物館など

都会と自然の
バランスが取れ
プライベートも充実!



県南ゾーン

- ・都内への交通利便性が高い
- ・他県からの転入者も多い(特に20~30代)
- ・都市空間も整備され、緑が残る

川口市、蕨市、戸田市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町、春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町、さいたま市

主なスポット

- ・鉄道博物館
- ・さいたまスーパーアリーナ
- ・首都圏外郭放水路
- ・埼玉県立近代美術館
- ・彩の国さいたま芸術劇場
- ・埼玉スタジアム2002
- ・SKIPシティなど



圏央道ゾーン

- ・都市と田園が共存した魅力的な住環境
- ・テレワークなどの普及により、若者や子育て世代が注目

鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町、川越市、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村、所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市、行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町



主なスポット

- ・時の鐘
- ・巾着田曼珠沙華公園
- ・西武園ゆうえんち
- ・ムーミンバレーパーク
- ・さきたま古墳公園
- ・吉見百穴
- ・権現堂公園
- ・行田タワーなど

採用後の待遇

勤務時間

週5日間(月曜日～金曜日)、1日につき7時間45分
※校長の承認を得て勤務時間の割振りを変更することができます(フレックスタイム制)。

休暇

心身のリフレッシュに活用可能な休暇のほか、出産・子育て等に関する休暇も充実しています。

- 年次休暇(年20日※繰越あり)
- 夏季休暇(年5日)
- 通院休暇
- 結婚休暇
- 出産休暇
- 出産補助休暇
- 子育て休暇
- 妊娠障害休暇
- 男性職員の育児参加のための休暇
- 生理休暇
- 介護休暇
- ボランティア休暇
- 献血休暇 など

福利厚生

埼玉県教育委員会、公立学校共済組合、一般財団法人埼玉県教職員互助会が実施する福利厚生事業を利用することができます。

- 【給 付】療養費、結婚祝金、出産費 など
- 【貸 付】一般貸付、住宅貸付、教育貸付 など
- 【その他】健康管理事業(健診・メンタルヘルス) など

給与

下表のほか、諸手当として、扶養手当、通勤手当、住居手当、期末・勤勉手当(年間4.65月分)等があります。

初任給	小中学校 (教諭・養護教諭・栄養教諭)	高等学校 (教諭・養護教諭)	特別支援学校 (教諭・養護教諭)
大学新卒	約309,000円	約309,000円	約321,000円
短大新卒	約289,000円	約284,000円	約294,000円

既卒の方の月給の一例(大卒の例)

採用までの経歴の例	小中学校	高等学校
民間企業にて10年程度正社員として勤務	約368,000円	約368,000円
民間企業にて20年程度正社員として勤務	約418,000円	約418,000円
民間企業にて30年程度正社員として勤務	約454,000円	約461,000円

※給料、地域手当、義務教育等教員特別手当、教職調整額の合計。令和8年1月1日現在の金額。

60歳以降で採用された者の初任給は、60歳前の7割水準となります。

なお、採用時まで給与条例等の改正があった場合はそれによります。

埼玉県教員のリフレッシュ

体を動かすことやショッピングをすることが好きなため、土曜日は家でゆっくりすることをご褒美とし、日曜日は体を動かしたりお出かけをしたりと好きなことを行っています。長期休暇には、旅行に行ったりリフレッシュします。マイリフレッシュ制度※を利用して映画を見に行くことも多いです。(松中教諭)



旅行が好きなので、休みには様々なところに出かけています。夏休みには夏季休暇や年次休暇を利用し車で本州横断をしました。ゆったりしたい日には編み物などの手芸をしたりしてリフレッシュしています。(神田教諭)

※埼玉県内の様々な文化施設等で心身のリフレッシュや健康の維持促進を図ることを目的とした制度

交通の便、都市と自然のバランスなど、生涯住むなら埼玉が良いと感じた

誰一人取り残さない教育に深く共感

旅行や遠征など趣味を続けながら働ける

多様な背景を持つ子どもへの対応やICT化など、チームで連携が取れていると感じた

合格者の声

なぜ埼玉県を選びましたか



児童生徒数学校数が多く、多様な子どもたちと関わることができる

教育に力を入れている

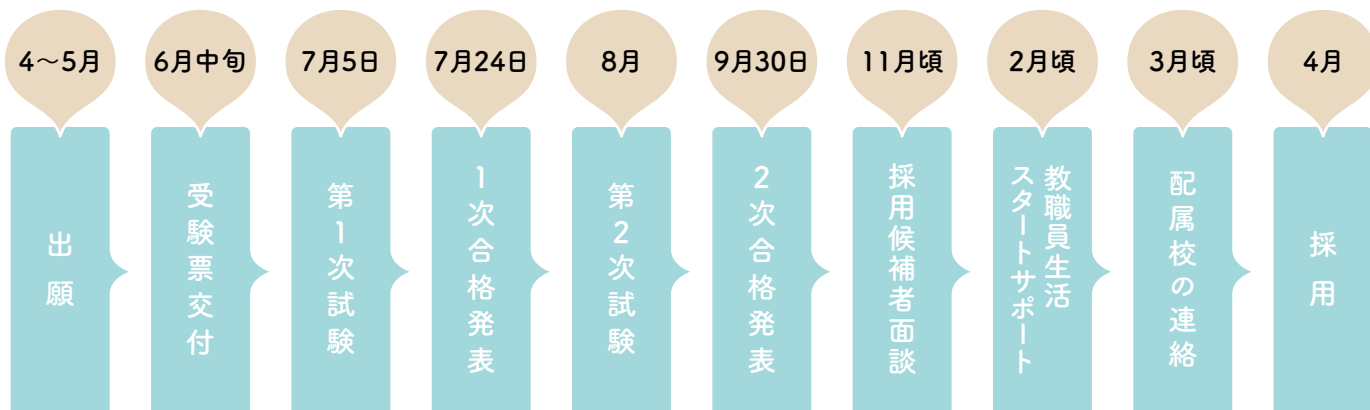
周りの先生方や子どもたちの人柄、温かみ

地域の人々の温かさ、地域交流に積極的に協力してくれる

研修が充実していて教員としての成長を後押ししてくれると感じた

出願から採用までの流れ

令和9年度 教員採用スケジュール



※このほか小・中・義務教育学校の採用予定者(栄養教諭を除く)で希望する者を対象に、「彩の国学校現場体験事業」を実施します。
 ※試験日程の詳細は、「令和9年度埼玉県公立学校教員採用選考試験要項」をご覧ください。
 ※「教職員生活スタートサポート」は学校勤務経験がない採用予定者のうち、希望する者を対象に実施します。

「大学3年生等チャレンジ選考」(令和8年度実施)

第1次試験の一部の試験科目を前倒しで受験できる制度です。

出願時の志願区分・教科(科目)等選択不要

大学3年生等チャレンジ選考は、どの学校種・どの教科(科目)等の先生になるか決まっていなくても受験できます。翌年度、教員採用選考試験に出願する時に志願区分及び教科(科目)等を選択していただきます。

選考基準に満たなかった場合も、翌年度の試験の受験が可能

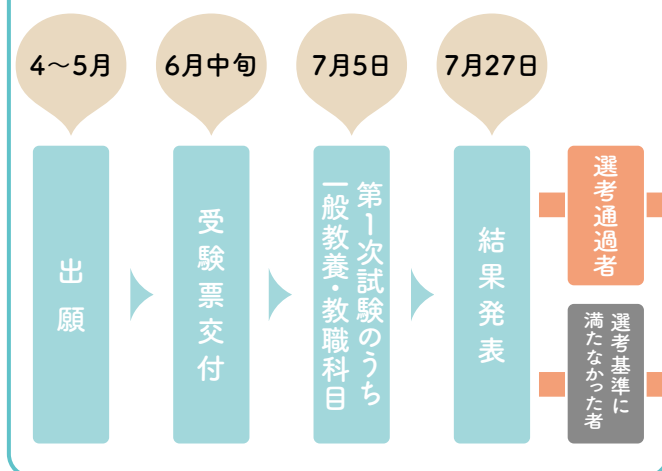
もし大学3年生等チャレンジ選考を通過できなかったとしても、翌年度の試験で不利になることはありません。通常どおり試験を受けることができます。

令和7年度実施結果

受験者：1,470名
 選考通過者：1,230名

大学3年生等チャレンジ選考

(令和8年度実施試験)



教員採用選考試験

(令和9年度実施試験)

教員採用選考試験の負担を軽減!

【大学3年生等チャレンジ選考通過者特別選考】

第1次試験	
一般教養 教職科目	専門分野
—	○

【一般選考】

第1次試験	
一般教養 教職科目	専門分野
○	○

1次合格発表

*「大学3年生等」とは、令和9年度中に「学士」、「短期大学士」、「修士」、「博士」の学位、又は「専門士」、「高度専門士」の称号を取得見込みの学生(令和9年度に卒業・修了見込みの学生)のことをいいます。

(例)・大学4年生で「学士」及び「教員免許状」を取得見込みの方→大学3年生で受験可能
 ・大学5年生で「学士」及び「教員免許状」を取得見込みの方→大学4年生で受験可能

よくある質問

Q 県外出身ですが、選考上、不利になりますか？

A 出身地によって選考上、有利・不利になることはありません。県外出身で進学や結婚等を機に埼玉県を受験し、合格した方はたくさんいます。

Q 人事異動はどれくらいの頻度がありますか？

A 人事異動は原則5～10年のサイクルで行われます。採用年数が浅いうちは、多くの職場を経験してもらうため3～7年など比較的短いサイクルで人事異動が行われます。採用前の採用候補者面談では、居住予定地や家庭の状況、勤務希望地などの意向を伝えることができ、それらを参考にしながら配属先が決定されます。必ずしも意向が反映されるとは限りませんので、あらかじめご了承ください。

Q 中学校教員志望です。高校の免許も必要ですか？

A 高校の免許は不要です。志願区分・教科(科目)等の普通免許状のみで受験可能です。なお、志願区分・教科(科目)等によっては複数の免許が必要になるため、試験要項の注意事項等を必ずご確認ください。

Q 大学3年生等チャレンジ選考(令和8年度実施)の得点は翌年度の試験に持ち越されますか？

A 大学3年生等チャレンジ選考の得点は翌年度受験する教員採用選考試験には持ち越されません。

Q 過去の試験問題は閲覧できますか？

A 過去5年分の試験問題は、埼玉県県政情報センターで閲覧及びコピー(有料)ができます。
(閲覧場所)埼玉県県政情報センター
衛生会館1階(埼玉県庁内)
(開室時間)午前9時から午後5時まで
(ホームページで確認してください)
(休 室 日)土曜日・日曜日・国民の祝日、
年末年始(12/29～1/3)、毎月月末
(4/30、5/29、6/30、7/31、8/31、9/30、
10/30、11/30、12/28、1/29、2/26、3/31)

Q 大学生の時に教員免許を取りましたが、教員経験はありません。試験は受けられますか？

A 受験可能です。なお、受験資格を満たす必要があります。年齢制限等受験資格も緩和されていますので、民間企業に勤めている方や教職からしばらく離れている方も積極的に受験してください。民間企業を経験した後に、教員へ転職している方はたくさんいます。

Q 大学3年生等チャレンジ選考(令和8年度実施)を通過した場合、翌年度の教員採用選考試験で第1次試験を受ける必要がなくなりますか？

A 「大学3年生等チャレンジ選考通過者特別選考」で受験する場合、第1次試験で一般教養・教職科目を受験する必要はありませんが、専門分野の筆答試験は受験する必要があります。
※出願時に選考区分を誤らないようご注意ください。

「教師の魅力」発信動画

埼玉県教育委員会では、これから教師を目指す大学生等を対象に「教師の魅力」を発信する動画を作成しました。

教壇に立つまで抱えていた不安や悩みを先輩の先生方はどうやって乗り越えてきたのでしょうか。学校現場で日々こどもたちと過ごす先生方の「声」や「笑顔」に注目してご覧ください。

チーム学校の一員として、共にこどもたちの成長に関わってみませんか。安心して教職の世界に飛び込んできてください。



short版



long版



埼玉の教員になろう!



埼玉県ではこどもたちの未来を育てる
熱い想いを持った人間性豊かな教員を求めています。
皆さまの志願をお待ちしています。

 未来を創る、こどもたち。
未来を育てる、わたしたち。
～未来への責任～

埼玉県教育委員会では、
教育に携わる職の「使命」や「誇り」に関するキャッチフレーズ
「埼玉県教職員MOTTO(モットー)」を策定しています。
教職員は、こどもたちの成長に関わり、その人生に大きな影響を与えます。
これからの未来を創るこどもたちが、
自分の可能性を存分に発揮し、社会で活躍ができるよう、
その成長を支え後押しすることが、教職員の使命です。
また、こどもたちが成長する姿こそが、
私たち教職員のやりがいや喜びでもあります。
このキャッチフレーズには、仕事を通じて得た感動や喜び、
大切にしてきた誇りが表現されています。



埼玉県教職員MOTTO
(モットー)について

問合せ先 埼玉県教育局市町村支援部教職員採用課採用試験担当
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1(埼玉県庁第二庁舎4階)
TEL : 048(830)6795 E-mail : a6790-01@pref.saitama.lg.jp